

嬉野医療センターを受診された患者さまへ

研究情報公開について

通常、臨床研究を実施する際には、文章もしくは口頭で説明・同意を行い実施します。臨床研究のうち、患者さまへの侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いた研究については、国が定めた指針に基づき「対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得る必要はありません」が、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要です。

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象に該当する可能性がある方で、診療情報等を研究目的に利用、または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。

研究課題名	嬉野医療センター歯科口腔外科における薬剤関連顎骨壊死患者に関する臨床研究
研究責任者（所属名）	井原功一郎（歯科口腔外科）
本研究の目的	骨粗鬆症や癌治療に対して使用されているビスフォスフォネート製剤や抗RANKL抗体製剤の有害事象の一つに顎骨壊死が報告されています。現在では、前述の薬剤に加え、血管新生阻害薬や免疫抑制剤などもリスクとされていることから薬剤関連顎骨壊死（MRONJ）と呼称されており、本邦において薬剤関連顎骨壊死患者数は年々増加傾向にあり、現在では外科的治療を主体とした治療が標準的とされています。その奏効率や再発率などについては様々な報告がされています。そこで今回、当院にて薬剤関連顎骨壊死患者と診断した患者さんの臨床的背景因子の検討および外科的治療を行った患者の奏効率などに関して検討し、今後の治療法の選択基準を探求します。
調査データの該当期間	令和元年6月から 令和5年12月まで
研究の方法 （使用する試料等）	診療上取得した下記情報。 年齢、性別、原疾患、投与薬剤、投与期間、治療方法
個人情報の取り扱い	利用する情報から、氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除した状態で取り扱われます。研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は一切利用しません。
本研究の資金源 （利益相反）	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：0954-43-1120（代表） 担当者：管理課長
備考	